



HARVARD | BUSINESS | SCHOOL

Funai Overseas Scholarship 第6回報告書

武田悠作

ハーバード大学経営大学院 組織行動学科

www.hbs.edu/ytakeda

5/28/2019

つい先日 Qualifying Exam を突破し Ph.D. Candidate になったかと思えば、あっという間に1年経過し博士3年目が終了してしまっただ。教授数名からなる博士論文委員会も無事に発足した。お世話になってきた教授2名と助教授1名の合計3名からなるドリームチームだ。来月、博士論文企画書の発表審査を控えている。現在は企画書執筆とデータ採集の第一段階だ。これから長い闘いになるが、分野に大きく貢献できる研究を目指して頑張っていく。



同じ船井学部奨学金の審査員としてお世話になっている橋本さんと、道場仲間のハーバード大医学部教授の河井さんと3人で地元の道場にて。

過去2年間に比べ3年目は矢のように過ぎた。2019年の主な新しい学びは主に教義に関連している。春学期は以下2クラスの運営に係る機会を頂いた。

1. ハーバード・エクステンション・スクール（HES：日本でいう夜間学校）修士課程（経営学）の経営学入門コース
2. ハーバード・ビジネス・スクール（HBS）経営学修士（MBA）課程の「実行」に特化したリーダーシップ論の新しいコース

以前から教壇に立つ機会を頂いていたものの、大学院で専門科目を責任持って教えるのは今回が初経験だった。アカデミアに残り大学院で教授職に就くことを目論んでいる者としては、これから一生の付き合いになるだろう責務だった。

HBSでのコースはこれまでお世話になってきた助教授が責任者として教鞭を執ったので、私は各教材や資料作成等に従事した。ほぼ毎回クラス前後、授業計画設計についてや授業反省等を議論した。授業中も進捗状況や計画に修正が必要な部分などを軽く相談しあった。全体的に、HBSでの経験はこれから経営大学院でMBA生を教える上で重要な考え方等を学ぶ最適な経験だったのではないかと思う。細かい教義のテクニックや生徒の心を掴む小技など、非常に学びが多かった。



私の“アカデミック家族”写真: 同系譜の歴代研究者達と学会時に記念写真

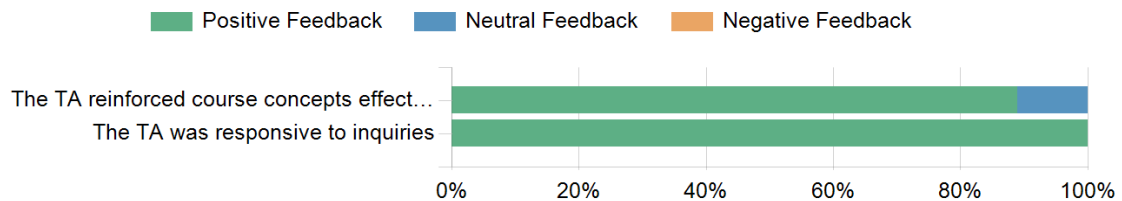
HES では HBS と打って変わり、33名の修士課程生徒を丸々受け持った。私の教育者経験が浅いので、10年以上ボストンのノースイースタン大学と HES で経営学入門コースと金融学を教えている方と共同で教鞭を執った。彼は、バンク・オブ・アメリカ社で執行役員を歴任したそうだ。実際の経営に関して豊富な経験をもっているが、学問としての経営学や経営学研究の知見がないため、経営経験が浅い私と相互補完できると HES 事務局が判断したのだと思う。HES は夜間学校であることもあり HBS と異なる点が多い。具体的に以下が挙げられる：

- 学生の教育レベルが多様：トップ経営大学院生徒レベルからコミュニティー・カレッジ（日本の専門学校や短大相当）レベルの学生が混在
- 100%オンライン：ウェブ会議システムを利用した議論形式
- 教科書に沿った教授法：ビジネスケースを基に議論する HBS システムと異なり、主に教科書に沿って授業を進める

上記三要素により、ティーチングはより困難を極めた。全く異なるレベルの学生がいる中で、生徒全員が満足に学べる課題をどのように設計し、公平に評価するのか。オンライン上でしか面識ない生徒と信頼関係をどう構築するのか。どう教科書を活用し、クラス内の議論に取り込むのか。教師に求められる裁量は非常に大きく、当初は困惑したも。如何なる困難も成長の機会を与えてくれるが、今回もその例外ではなく、最終的には教育者としてワンランク成長したと思う。

特に嬉しかった出来事は、最終クラス後に受け取ったメッセージである。複数生徒から、「このクラスを履修して本当に良かった。経営知識を学べたお陰で、職場でより自信を持って活躍できる気がする。」や「経営知識をつけたことで自信がついて、これまで職場で不満だったことや組織的に非効率だと思っていたことを、客観的かつ理論的にまとめて改善案を作り、先日上司に提出した。」など、「教育者冥利に尽きる」を地でいく感想が直接送られてきた。また、教義評価書（Teaching Evaluation）で生徒から以下の匿名コメントをもらった。：

What was your experience with the following aspects of instruction?



Comments

Yusaku ran zoom, graded some of our papers and provided some clear feedback on some of our papers. I think he was organizing the format of the course as well. He quickly responded to requests and questions regarding the course.

When we were stuck in a narrow field of discussion he would pose a question that challenged us to think beyond our boundaries.

He answered questions quickly and gave clear direction after there was feedback that some directions weren't clear enough. He also added some interesting insights during the discussions and posted some additional material.

I appreciated the clear feedback he provided on the reflection papers he graded each week. I was able to incorporate his feedback in the future papers and saw the improvement in my work.

He was very responsive and structured the course in a clear way. If we didn't have Yusaku I think the class would have fallen apart.

Yusaku was always active during our discussing and even shared information and research on particular topics after class. I really enjoyed the input he provided and the theoretical background he brought to the class.

Yusaku provided assistance through emails and the Zoom chat and always showed himself available to answer any questions.

Was responsive to questions via email; was thoughtful in connecting discussion themes in real time

Very helpful and reactive with feedback.

Yusaku was good at asking thought provoking questions during discussion.

Yusaku was very helpful with organizing the weekly discussions. Good feedback on assignments

Provide clear and helpful feedback on papers

Great availability – always answered my questions in a timely manner

Provided feedback on the class reflection papers and other assignment to guide us to the right direction

Yusaku was always available and responded quickly to any emails or questions.

Made suggestions to the course delivery process and structure that improved the delivery of the course.

Was highly organized, and made the course run smoother.

我ながら初めてにしては上出来な教義経験だった。これに甘んじず、研究者だけではなく教育者としての自分を更に高めていきたい。